

第18回 西日本技術士

研究・業績発表年次大会（倉敷）

大会テーマ

社会貢献活動への技術士の役割



2012年**11**月**16**日(金)~**17**日(土)

会場

倉敷芸文館アイシアター（岡山県倉敷市中央1-18-1）

テクニカルツアー：倉敷美観地区（大原美術館・倉敷川沿い等）

レセプション：倉敷アイビースクエア

主催 公益社団法人日本技術士会 中国本部

共催 同 近畿本部・四国本部・九州本部

後援 農林水産省中国四国農政局・経済産業省中国経済産業局

国土交通省中国地方整備局・環境省中国四国地方環境事務所

岡山県・倉敷市・岡山県技術士会

第18回 西日本技術士研究・業績発表年次大会（倉敷）

【大会テーマ】 社会貢献活動への技術士の役割

期間

平成 11 月 16 日（金）～11 月 17 日（土）

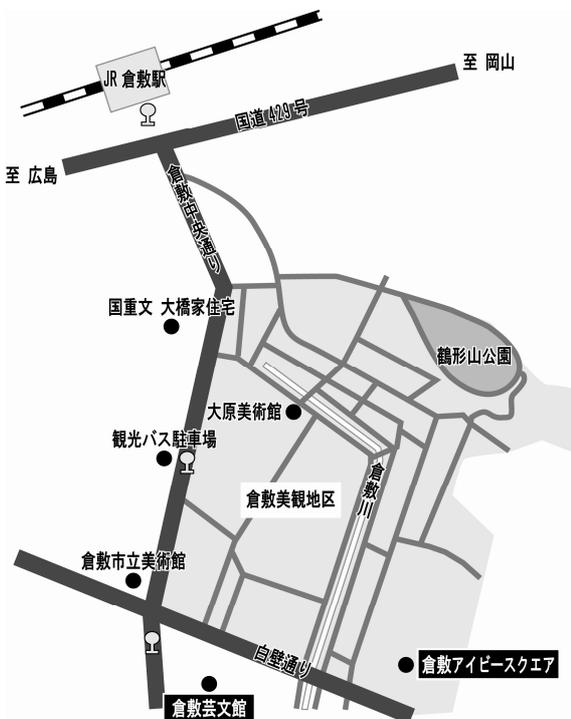
会場

倉敷芸文館アイシアター（岡山県倉敷市中央1-18-1）

大会日程（予定）

日・曜日	時間	集合場所・会場	行事内容他
11 月 16 日（金）	13:00～16:30	大原美術館入口	テクニカルツアー（大原美術館と倉敷川沿いの町並み散策）【参加費：2,000 円（入館料）】
	18:00～20:00	倉敷アイビースクエア	レセプション【参加費：6,000 円】
11 月 17 日（土）	9:30～16:40 （午前の部）	倉敷芸文館 アイシアター	【参加費：3,000 円（論文集）、1,000 円（弁当）】
			9:30～ 9:50 主催者・来賓挨拶
	10:00～11:00 基調講演：『人々に尽くそうと、知恵を絞った戦国末期～江戸時代の土木巧者たち』岡山大学大学院 馬場俊介 教授		
	11:00～12:15 論文発表（3 編）		
	13:00～16:05 論文発表（7 編）		
（午後の部）	16:05～16:40 大会講評、次回案内		

※上記内容は事情により変更することがあります。



今回の会場は倉敷美観地区及び周辺です。

●倉敷美観地区について：

江戸時代の倉敷は江戸幕府の直轄地「天領」であり、倉敷川沿いは米や綿花などの物資の集積地として栄え、商人たちが白壁の土蔵や屋敷を構えました。現在は「伝統的建造物群保存地区」となっています。

また、倉敷アイビースクエアは旧倉敷紡績所の跡地で、創業時の紡績工場は国の「近代化産業遺産」に認定されています。

倉敷美観地区は、その当時の面影を今に伝えている人気のエリアです。

お問い合わせ先：公益社団法人日本技術士会中国本部

〒730-0017 広島市中区鉄砲町 1-20

第3ウエノヤビル 6F

TEL：082-511-0305 FAX：082-511-0309

e-mail：ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp

JR 倉敷駅→倉敷芸文館

■徒歩で約 15 分

■市役所・吉岡方面行バス（倉敷駅南口バス乗り場（3・4番）で中央2丁目（倉敷芸文館）下車すぐ

■タクシーで約 5 分

第18回西日本技術士研究・業績発表年次大会【参加者募集】

主催：公益社団法人日本技術士会 中国本部主催
共催：公益社団法人日本技術士会 近畿本部・四国本部・九州本部
後援：農林水産省中国四国農政局・経済産業省中国経済産業局・
国土交通省中国地方整備局・環境省中国四国地方環境事務所・
岡山県・倉敷市・岡山県技術士会

1. 開催趣旨

日本技術士会は、平成23年4月11日付けで公益社団法人としての登記手続きを完了し、今後は、公益社団法人日本技術士会（以下、「本会」という。）として、これまでも増して全国の会員及び技術士のため、また広く科学技術の向上、社会の発展のため貢献することが求められています。

一方、本会及び技術士の社会的認知度は依然として低く、技術士の社会的地位の向上が遅々として進まず、ひいては会員拡大を阻害する大きな要因となっています。

本会及び技術士の社会的認知度の向上のためには、ホームページや会誌による広報活動、及び「地域産学官と技術士との合同セミナー」の開催等により直接的、戦略的に社会に情報発信することに加えて、社会貢献活動の成果により、間接的に社会にその存在を知らせることが重要と思われます。

社会貢献活動とは、社団法人日本経済団体連合会（以下、「日本経団連」という。）の定義によると、「社会の課題に気づいて、自発的にその解決を目指し、直接の対価を求めることなく、その持てる資源を投入すること」とされています。直接の対価を求めないということは、その活動が社会全体の利益になるものでなければならないということで、ここで、持てる資源とは、組織の保有している資金・人材・施設・技術力を意味します。これを本会に当てはめた場合、公益社団法人という特殊性から、人材・技術力を投入しての社会貢献活動が主になると考えられます。

また、社会貢献活動を分野別にみると、日本経団連が2010年にまとめた「2009社会貢献活動実績調査」では、次の15分類となっており、本会は、かなりの分野で社会貢献を果たすことが可能と考えられます。

1) 社会福祉、社会的包容力、2) 健康・医学、スポーツ、3) 学術・研究、4) 教育・社会教育、5) 文化・芸術、6) 環境、7) 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全、8) 国際交流、9) 災害被災地支援、10) 防災まちづくり、防犯、11) 人権、ヒューマン・セキュリティ、12) NPOの基盤整備、13) 雇用創出及び技能開発、就労支援、14) 政治寄付、15) その他

わが国は、現在、国・地方とも、財政状況の悪化、少子高齢化の急速な進展、長引く景気の低迷など、極めて厳しい状況に直面しています。こうした中で、地域産業おこしや交流人口の増加、地域コミュニティの再生等を図るため、各地域に固有の自然、歴史、文化等の様々な「地域資源」を活用し、地域活性化を進めようとする活動が注目を集めています。

さらに、持続可能な社会を実現するためには、地域の自然エネルギーや未利用資源の活用・保全を通じて地域社会を活性化しようという活動が、福島第一原子力発電所事故以来、一段と強まっています。このような活動は、上記分類では7) 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全が該当すると思われます。

そこで、本大会では、7) 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全に限らず、様々な分野に対して、現在、技術士がどのような社会貢献活動を実施しているか、その事例を広く集め、本会及び技術士の社会的認知度を、今後、効果的・効率的に向上するための方策を検討することを目的とします。

2. 日程

開催月日 : 平成24年11月16日(金)～11月17日(土)
開催地 : 倉敷芸文館アイシアター(岡山県倉敷市中央1-18-1)
テーマ : 社会貢献活動への技術士の役割

1日目: 11月16日(金)

●テクニカルツアー: 倉敷川ぞいの町並みと大原美術館等をガイドに案内により探索します。

時間 : 13:00～16:30
集合場所 : 大原美術館(岡山県倉敷市中央1-1-15、TEL086-422-0005)
参加人数 : 40名
参加費 : 2,000円(入場料含む) *同伴者も受付けます。

●レセプション(交流会)

時間 : 18:00～20:00
会場 : 倉敷アイビースクエア(岡山県倉敷市本町7-2、TEL086-422-0011)
参加人数 : 80名
参加費 : 6,000円 *同伴者も受付けます。

2日目: 11月17日(土)

●年次大会

時間 : 9:00～16:20
集合場所 : 倉敷芸文館(岡山県倉敷市中央1-18-1、TEL086-434-0400)
参加人数 : 200名(正・準会員)
参加費 : 3,000円(論文集)、1,000円(弁当)
*参加費のお支払い方法: 当日、会場受付で徴収させていただきます。

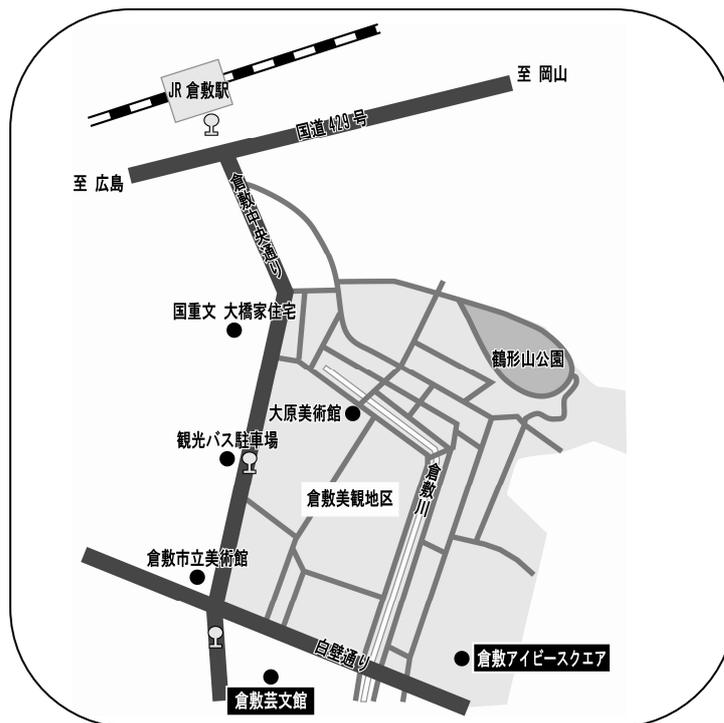
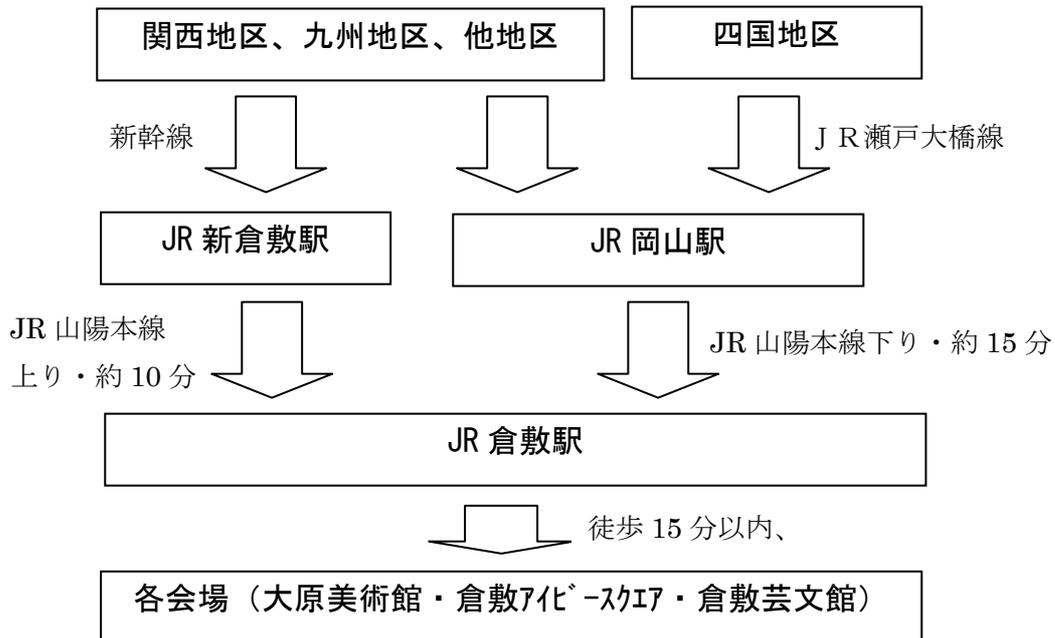
3. 年次大会次第 (受付: 9:00～9:30)

- (1) 式典 : 9:30～10:00
開会挨拶
来賓挨拶
- 司会: 中国本部 事業委員長 大田一夫
日本技術士会 中国本部長 近藤英樹
日本技術士会 会長 内村 好
- (2) 記念講演: 10:00～11:00
演題: 「人々に尽くそうと、知恵を絞った戦国末期～江戸時代の土木巧者たち」
講演者: 岡山大学大学院 馬場俊介 教授
- (3) 論文発表: 11:00～12:15、3名
- ① 「地域における”環境・エネルギーの啓発”実践活動」
末廣 和康【近畿】(機械・衛生工学・総技監)
- ② 「倉敷市児島地区のジーンズ産地の活性化の研究」
井上 猛司【中国】(繊維)
- ③ 「資源循環型農業の実践による地域活性化」
岩苔 宏【中国】(上下水道・総技監)
- (4) 昼食 : 12:15～13:00

- (5) 論文発表： 13:00～14:40、4名
- ④「技術士の科学技術コミュニケーター活動の課題と展望」
福岡 悟【近畿】（建設・総技監）
 - ⑤「香川県技術士会〔プラスワン〕による出前授業の取組み」
小比賀 正昭【四国】（機械・総技監）
 - ⑥「地盤に携わる土木技術者への地質基礎知識レベルアップ研修の取組」
田口 修【九州】（建設・応用理学・総技監）
 - ⑦「青年技術士交流会による社会貢献活動の取組み」
高木 周一【中国】（上下水道・環境・総技監）
- (6) 休 憩： 14:40～14:50
- (7) 論文発表： 14:50～16:05、3名
- ⑧「高校生を対象とした防災教育の取組みと課題」
西村 悟之【中国】（建設・応用理学）
 - ⑨「四国本部及び四国各県技術士会の防災支援活動への取組み」
明坂 宣行【四国】（建設）
 - ⑩「新興国における日本の支援（特に技術的支援について）」
石田 寛生【九州】（上下水道・総技監）
- (8) 大会講評 16:05～16:25
大会講評とりまとめ 中国本部 企画総務委員長 乗安直人
- (9) 次回開催地代表挨拶 16:25～16:35 四国本部 本部長 加賀晃次
- (10) 閉会挨拶 16:35～16:40 中国本部 副本部長 木口誠二

*論文発表 1人25分（質疑応答5分を含む）

4. 会場へのアクセス



JR 倉敷駅→倉敷芸文館

- 徒歩で約 15 分
- 市役所・吉岡方面行バス（倉敷駅南口バス乗り場（3・4番）で中央2丁目（倉敷芸文館）下車すぐ
- タクシーで約 5 分

5. 参加申込み

本大会への申込みは、別紙「参加申込書」でFAXいただくか、中国本部HP(下記URL参照)より申し込んでください。

https://ssl14.naviservers.net/ipejc4/FormMail/2012_nishinihon.htm

参加費は当日、会場受付で徴収させていただきます。

申込み期限は、10月31日(水)です。

多くの皆様のご参加をお待ちいたします。よろしく願いいたします。

大会に関する問い合わせ先：中国本部事務局（植田、勝田）

〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-20 第三ウエノヤビル6F

TEL：082-511-0305 FAX：082-511-0309

e-mail：ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp

会場（倉敷美観地区）周辺の主な宿泊施設案内【参考】

No.	名称	住所	TEL	料金 (詳細は直接施設にお尋ねください)
1	アバホテル（倉敷駅前）	倉敷市阿知 1-7-2	086-426-1111	シングル 7,000 円～（税・サ込）
2	倉敷アイビースクエア	倉敷市本町 7-2	086-422-0011	プラン多数あります。ホームページをご覧ください。
3	倉敷駅前ユニバーサルホテル	倉敷市中央 2-1-15	086-434-0111	1泊2食付シングル 4,590 円より
4	倉敷ゲストハウス有鄰庵（ゆうりんあん）	倉敷市本町 2-15	086-426-1180	1泊 3,500 円～、連泊すると値段が下がります。
5	倉敷国際ホテル	倉敷市中央 1-1-44	086-422-5141	様々なプランがございます。ぜひホームページをご覧ください。
6	倉敷ステーションホテル	倉敷市阿知 2-8-1	086-425-2525	施設に確認下さい。
7	くらしきの宿 東町	倉敷市東町 2-7	086-424-1111	施設に確認下さい。
8	東横イン 倉敷駅南口	倉敷市阿知 2-10-20	086-430-1045	施設に確認下さい。
9	天然温泉 阿智の湯 ドーミーイン倉敷	倉敷市阿知 3-21-11	086-426-5489	施設に確認下さい。
10	ビジネスイン倉敷	倉敷市幸町 6-5	086-422-7272	シングル 4,700 円～
11	ホテルサンプラザ倉敷	倉敷市石見町 1-5	086-424-7878	施設に確認下さい。
12	ホテル日航倉敷	倉敷市阿知 3-21-19	086-423-2400	施設に確認下さい。
13	ホテル1-2-3倉敷	倉敷市老松町 2-12-15	086-430-3939	1室1名 5,040 円～、1室2名 6,090 円～、1室3名 7,140 円～ ※3歳未満無料
14	ビジネスホテル ホワイイトイン倉敷	倉敷市川西町 11-10	086-425-6700	シングル 4,800 円～（税・サ込）、 ツイン 8,000 円～（税・サ込）
15	吉井旅館	倉敷市本町 1-29	086-422-0118	施設に確認下さい。
16	料理旅館 鶴形	倉敷市中央 1-3-15	086-424-1635	施設に確認下さい。
17	旅館くらしき	倉敷市本町 4-1	086-422-0730	施設に確認下さい。
18	旅館 御園	倉敷市老松町 3-4-1	086-422-3618	施設に確認下さい。

* 社団法人倉敷観光コンベンションビューローが発信している情報を参考としています。詳細は各自で直接施設へ問い合わせください。

http://kankou-kurashiki.jp/tourismguide_stay/

宿泊施設マップ

*マップ中の番号は前頁の No.です。

